

## 国立劇場(舞台・楽屋等)施設使用のご案内

### ①施設・稽古室貸出期間

令和8年4月1日(水) ~ 令和8年9月30日(水)

※国立劇場主催公演等で使用するため、ご使用できない日程がございます。  
空き状況は、施設活用係までお問い合わせください。

### ②貸出施設

大劇場 舞台、楽屋 ※客席・花道はご使用いただけません。  
小劇場 舞台、楽屋、ロビー ※客席・花道はご使用いただけません。

※国立劇場主催公演等で使用するため、ご使用できない日程がございます。  
使用可能日の詳細については、お問い合わせください。

※客席については、2011年の東日本大震災の被害を踏まえて建築基準法が改正され、天井脱落対策の規制が強化されました。しかし、再整備を計画していた国立劇場では未改善です。そのため、閉場以降は天井部分の直下となる**大劇場客席、大劇場ロビー、小劇場客席は使用不可**となっております。

### ③使用区分・使用時間について

「使用区分」に従って、予約申込をお願いいたします。また、各使用区分での使用料金となります。

使用区分(時間)	
全日	10:00 ~ 21:00(11時間)
半日	10:00 ~ 16:00(6時間)
午前	10:00 ~ 12:00(2時間)
午後	13:00 ~ 16:00(3時間)
夜間	17:00 ~ 21:00(4時間)
午後夜間	13:00 ~ 21:00(8時間)

延長を希望される場合は、**使用区分の前後各1時間まで**承ります(10時以前、21時以降の延長はできません。また、前後に使用者がいる場合はお受けできない場合があります)。

⑨施設使用時間は、10時~21時の時間内です。**準備・後片付けの時間も含まず**ので、楽器等の搬入をされる業者様にもご周知ください。

⑩使用料金については、同封の料金表をご参照ください。

## ④ご使用方法について

舞台・楽屋では、不特定多数の来場者を招いての公演・発表会・ワークショップ等を行うことができます。もちろん、関係者のみでの稽古等も可能です。また、**楽屋のみでもご使用いただくことができます。**

舞台上でバトン等の舞台機構を用いて、もしくは機材を持ち込んで使用する場合、また舞台や楽屋で屏風などの劇場の道具類を使用する場合は、劇場舞台スタッフなどの人員が必要となる場合がございます。その際には人件費がかかりますことをご了承ください。

## ⑤ご使用までの流れ

舞台機構・道具などを用いたご使用をお考えの場合、**現状を知っていただくための下見**、お考えの構想を実現するための**舞台スタッフとの打合せ**が必要となります。下見からご使用までのおおよその流れは下記のようになります。

### I 施設見学 ※申し込み前

施設下見の際、会主様の舞台構想などを示した案をお持ちいただくと、実際に即した現場説明が可能となります。

### II 予約・プラン案提出 ※使用日の2か月前

下見後にご提出いただいたプラン案を、劇場側で可否を検討いたします。一部変更をお願いさせていただく場合がございます。

### III 舞台打合せ ※使用日の1か月前

会主様と劇場側で打合せを行い、最終的な舞台構想を作り上げます。

### IV 書面提出 ※使用日の1週間前

完成されたスケジュール、平面図、仕込図等をご提出ください。

**※舞台稽古などで、特に舞台機構や道具を用いないご使用の場合でも、現場確認のために下見をされることをお勧めします。**

## ⑥舞台機構について

演出・構成などでバトンなどの舞台機構の使用をお考えの場合は、ご予約いただく前にご相談ください。

- \* **バトンは空の状態**です。一文字幕、黒幕、ホリゾン幕等はお持ち込みください。
- \* **盆やセリは安全面を考慮し、ご使用いただけません。**
- \* 舞台では作業灯が点灯していますが、そのほかの照明・音響機材についてはすでに撤去されております。**ご使用になる照明・音響機材はお持ち込みください。**
- \* 再整備期間に入った大劇場・小劇場では、閉場前のような大容量の電力の供給は難しくなっております。照明・音響機材を持ち込むなど、大きな電力を使用する演出をお考えの場合は、**電源車の持ち込みをご検討ください。**(補助回路からの電力供給は可能ですが、あくまでも補助的な電力供給であって安定した電力供給を保証するものではありません。また電力供給のための作業は、業者立会いとなりますので、別料金がかかりますことをご承知おきください。

## ⑦楽屋について

舞台と併せて楽屋を使用する場合は、別途使用料がかかります。

## ⑧舞台・楽屋・ロビーの空調について

舞台周りの空調設備は、老朽化や閉場して以来稼働していないこともあり、十分に機能しない可能性がありますことをご承知おきください。

## ⑨駐車場について

施設使用者の車でのご来場時は、「駐車票」を発行しますので、予約時に駐車希望をお伝え下さい。

観客等に対しては、台数に限りがありますので、原則として公共交通機関を使用してご来場くださいますよう、ご案内をお願いいたします。

## ⑩ご使用方法について

下記の点をご注意ください。

- ・舞台上にある劇場備品は、基本既存の位置のままでお使いください。
- ・舞台面へ**ガムテープの使用はできません**。養生テープやビニールテープをご使用ください。
- ・釘打ち、ビス打ちは可能です。ガンタッカーを使用する際は、**絶対に芯を残さない**ようにしてください。
- ・**舞台・楽屋は土足禁止**です。ステージシューズ(上履き)に履き替える、シューズカバーを付ける、動線をパンチカーペット等で養生するなどの対処をお願いします。
- ・舞台上では**演出目的以外の飲食はできません**。
- ・使用後は、原状復帰をお願いします。
- ・お申込みいただいていない場所の使用はご遠慮ください。

## 【ご予約方法】

舞台・楽屋等使用のご予約は、電話にて承ります。

※**遅くとも使用日の2か月前**には、ご相談くださいますようお願いいたします。

※ご使用をキャンセルまたは変更する場合は、**必ず使用日の1か月前まで**にご連絡をお願いいたします。

## 【連絡先】

国立劇場施設活用係 直通番号 : 03-3265-6793

※受付時間 : 平日 午前10時～午後6時(土・日・祝日・年末年始・7月1日を除く)

(土日祝日等は原則として留守番電話対応になります。)

## 国立劇場施設(舞台・楽屋等)使用料金の目安

## 大劇場舞台

種別	使用時間区分		使用料金	延長料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	242,000円	22,000円 /1時間
	半日	(午前10時～午後4時)	132,000円	
	午前	(午前10時～正午)	44,000円	
	午後	(午後1時～午後4時)	66,000円	
	夜間	(午後5時～午後9時)	88,000円	
	午後夜間	(午後1時～午後9時)	176,000円	

## 大劇場楽屋

種別	使用時間区分		使用料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	1室あたり3,900円～6,300円
	半日	(午前10時～午後4時)	1室あたり2,000円～3,200円

## 小劇場舞台

種別	使用時間区分		使用料金	延長料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	84,700円	7,700円 /1時間
	半日	(午前10時～午後4時)	46,200円	
	午前	(午前10時～正午)	15,400円	
	午後	(午後1時～午後4時)	23,100円	
	夜間	(午後5時～午後9時)	30,800円	
	午後夜間	(午後1時～午後9時)	61,600円	

## 小劇場楽屋

種別	使用時間区分		使用料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	1室あたり2,400円～9,600円
	半日	(午前10時～午後4時)	1室あたり1,200円～4,800円

## 小劇場ロビー

種別	使用時間	使用料金
伝統芸能等	1時間当たり	14,300円

※各使用料金の詳細についてはお問い合わせください。

## 【注意事項】

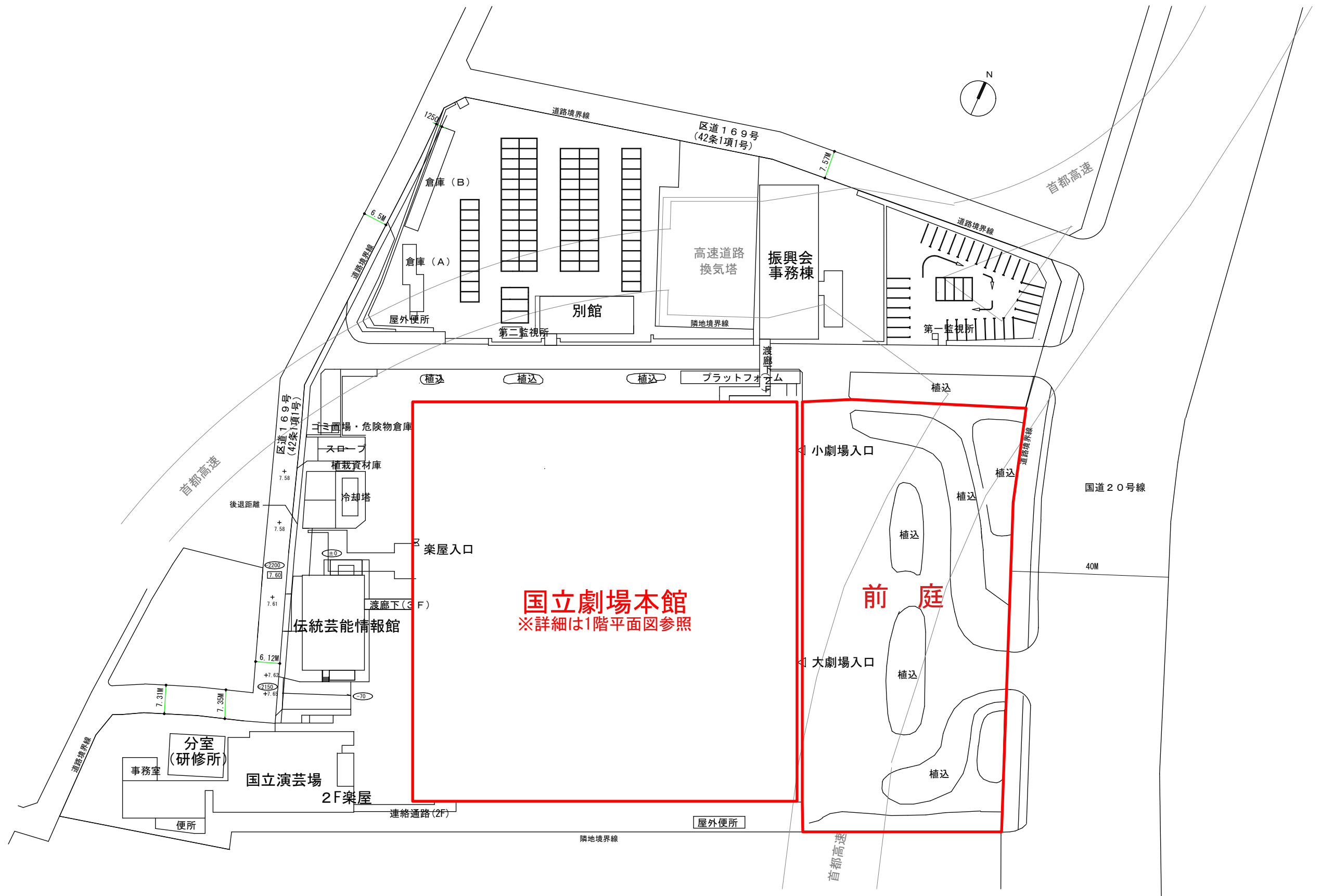
※料金は「使用区分」ごとの使用料金を適用いたします。

※延長の場合は、1時間ごとの使用料金を加算して精算させていただきます。

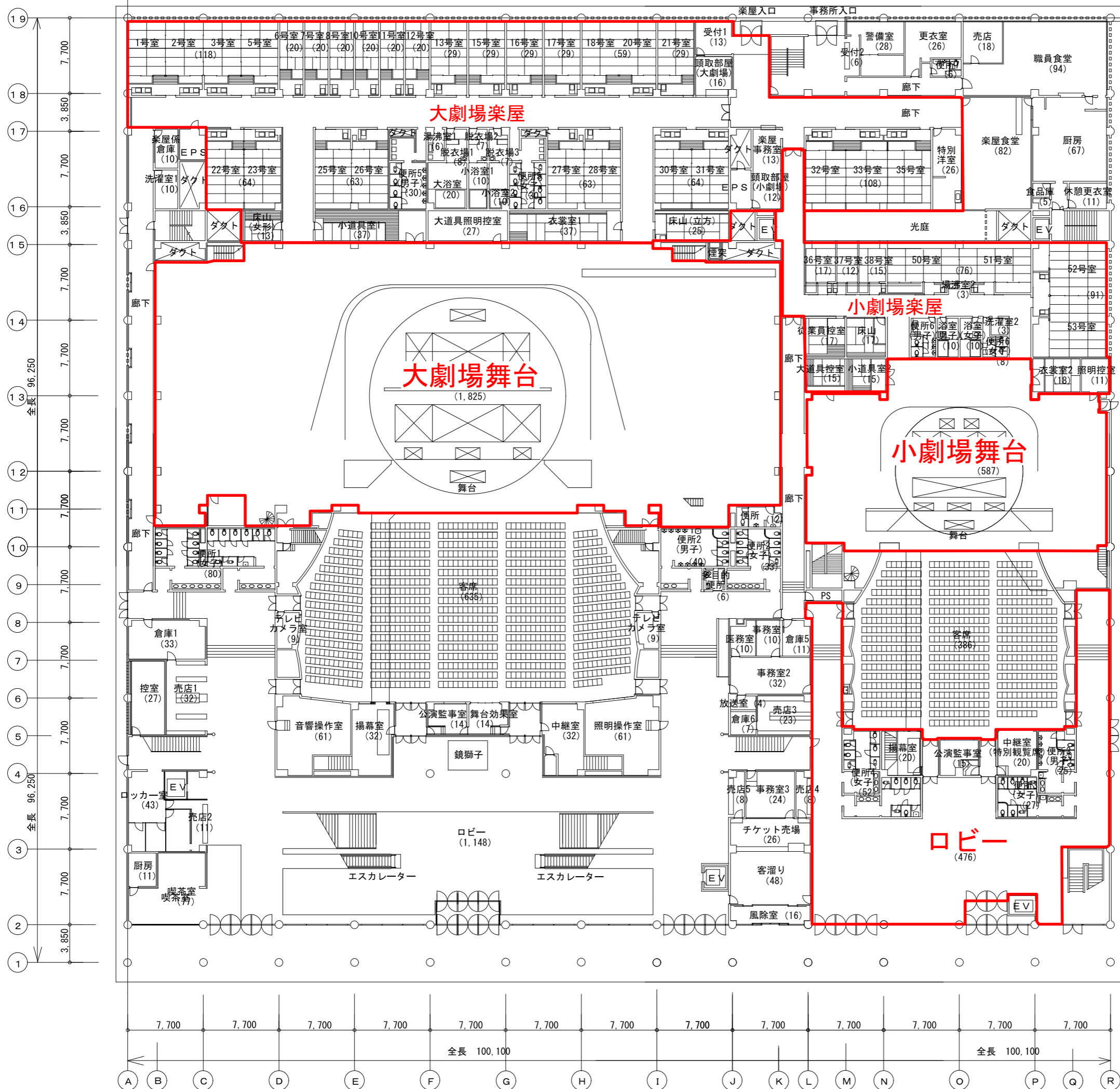
10時以前・21時以降の延長はできません。

※ご使用をキャンセル・変更する場合は、必ず使用日の1ヶ月前までにご連絡ください。

※伝統芸能等以外の分野で使用する場合は、金額が異なります。施設活用係までお問合せください。



配置図



国立劇場本館 1階平面図 S = 1 : 400